

2016年（平成28年）11月27日（日曜日）

自民女性局 復興政策などに注力

山形で北海道・東北会議

自民党女性局の北海道・東北ブロック会議が26日、山形市の山形グランドホテルで開かれた。局長の高階恵美子参院議員（比例）らを招き、各道県連女性局の約70人が集まり、東日本大震災からの復興につながる取り組みや、受動喫煙対策、女性の健康促進などの政策に力を入れていくことなどを確認した。

高階氏の他、局長代理の宮川典子衆院議員（比例）、県選出の加藤鮎子衆院議員（県3区）、大沼瑞穂参院議員、今井絵理子参院議員（比例）らも出席。高階氏は「自民党国会議員のうち女性は1割しかおらず、男

性議員にも問題を共有してもらい、女性のための政策を進めていかなければならない。政策に強い女性局にしていきたい」とあいさつ



高階恵美子局長（左）らが出席した自民党女性局の北海道・東北ブロック会議。山形市・山形グランドホテル。

した。各道県連が活動報告し、来年度に向けて取り組むべき政策を協議。山形県連（大内理加局長）は食育の推進や、障害者の自立支援、女性の活躍推進、女性特有のがんへの対策などについて提案した。党女性局は今回の会議での意見を踏まえ、来年度の取り組みなどを決める。